

## 平成28年度 岐阜県校友会総会・学術研修会

平成28年度岐阜県校友会総会ならびに学術研修会が平成29年7月2日（日）にホテルグランヴェール岐山にて開催された。川合 昇 県校友会副会長（52回）の開会の挨拶で総会が始まり、大竹和行県校友会会長（52回）、近藤勝洪校友会本部長、阿部義和県歯会長からご挨拶をいただいた。

引き続き、太田泰之会員（79回）を議長に選出し、2月に亡くなられた田原輝也会員（35回）へ弔意黙祷を捧げ、その後、評議員報告を大竹県校友会会長、歯学会報告を大埜間 勉 県校友会理事（75回）、会務報告を萩谷勅信県校友会専務理事（79回）より行われた。

また本年度、森川 潤 会員（40回）が米寿表彰を受賞され、当日はご欠席のため中村良司県校友会会長（63回）が代理で表彰を受けられた。

その後、議事として、平成28年度会計収支決算（監査報告・郷 鐵夫監事（59回））平成29年度会費賦課徴収、平成29年度会計予算案が加藤雄一理事（75回）より提出され、承認された。また、協議事

項として、平成29年度岐阜県校友会総会、10月の愛知県校友会主幹の東海地区歯学研修会、県校友会役員改選について協議を行い、中村県校友会副会長の閉会の挨拶で滞りなく終了した。

総会後には学術研修会が開催され、大埜間理事を座長とし、廣安一彦新潟病院口腔インプラント科科長・准教授（79回）により「インプラント治療の現状とこれから」と題して講演された。講演では、インプラント創世記から現在までの流れや、多様化、さらには最新のインプラント処置について分かりやすく講演され会員も熱心に聴講していた。

研修会終了後、来賓の先生方と記念撮影を行い、続いて懇親会が開催された。懇親会では、近藤会長、阿部県歯会長、廣安准教授にも加わっていただき、名和政行規理事（51回）の乾杯の発声により賑やかに始まり、参加者一同和やかに楽しい時間を過ごし、来年もまた皆で集まることを約束し、宴は終了した。

（萩谷勅信・79回記）



平成 28 年度岐阜県校友会総会・学術研修会  
 平成 29 年 7 月 2 日 於 ホテルグランヴェール岐山